

- 1 学 年 第2学年1組・2組 (68名)
- 2 日 時 第1次 平成21年6月15日(月) 3・4校時
- 3 主題名 心を形に 礼儀の心 内容項目 2 - (1)
- 4 ねらい 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。
- 5 資 料 「あいさつはことばのスキンシップ」 日本文教出版
- 6 主題設定の理由

○主題観

中学校学習指導要領解説道徳編(平成20年)において、内容項目2 - (1)は主として他の人とかかわりに関すること「礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。」ことを指導の観点としている。今日、社会規範自体が揺らぐといった社会の大きな変化の中、自尊感情が乏しいことや規範意識の低下、社会性が不十分などといった指摘がされている。だからこそ、最低限の規範意識や自分への信頼感や自信といった自尊感情や他者への思いやりなどの道徳性を養うとともに、主体的に判断し、適切に行動できる人間を育てることが求められている。

礼儀とは、相手を尊重し、適切な言動で表現することである。しかし、中学生の時期は、照れる気持ちや周りの状況によって、表現や態度が左右されることが見られる。そのことによって、主体的な行動や適切な判断・行動ができないことがある。そこで、日常生活において、礼儀を踏まえた、時と場に応じた適切な言動がとれるよう道徳的価値観を身に付けさせることはとても重要である。

○生徒観

所属校の第2学年は、明るく素直で、概ね規律を守ることはできている。しかし、その場の状況や相手の気持ちを十分理解できず、自分勝手な行動をしたり、適切な言葉や表現の仕方ができないことから、人間関係にトラブルを生じる場面が見受けられる。友人関係が壊れることを恐れて、上手に断ったり、注意したりすることができず、悩みを教師に打ち明ける生徒もおり、自分の思いを上手に表現することができないと考える。教師と生徒の人間関係は良好であるが、日々の様々な指導に対して、自分の気持ちを表現することができないことや問いかけに対して、言葉が足りなかったり、場の雰囲気考えた行動ができない場面も見られる。また、学校評価における生徒アンケートにおいて、あいさつや返事に対する肯定的な評価が見られるが、実際の行動に反映していない課題がある。学習においては、落ち着いた雰囲気の中で意欲をもち取り組む姿が見られる。

○指導観

本資料は、職場体験活動へ消極的に参加した主人公が、体験先の店長の言動によって心情を変化させる様子を描いたものである。職場体験活動などの体験的な学習では、思いやりの心、勤労の意義、礼儀作法、責任感など貴重な経験をすることができる。それは人間としての生き方について考える上で意義深いものである。特に、礼儀作法については、実践的な言葉遣いや行動の仕方、相手の心情に配慮する心遣いを経験することが多い。道徳の時間では、職場体験活動などの体験学習に関連付けて、主人公と共感することはないか感じさせながら、主人公の変容を自分たちの日常生活と照らし合わせ、主人公の変容を自分の変容へとつなげていくように授業展開を行う。そして、道徳の時間を踏まえて特別活動の時間において集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育て、自己を生かす能力を養うため、自己表現力を磨くアサーション・トレーニングを実施し、自己表現力の高まりを通して、学習した内容を具体的に実践化・習慣化へつなげていく。

道徳の時間において、道徳的価値観を身に付けさらに、その価値観を日常生活で生かすかを考えさせる。また、実践化・習慣化へつなげるための課題に気付かせ、課題解決に向けて特別活動の時間において考えさせる。

- 7 指導計画(全2時間)とねらい
 - 第1次 時と場に応じ、礼儀の心を形に表すことの大切さを自覚し、礼儀とは相手を尊重する精神の現れであることに気付かせる。
 - 第2次 第1次で身につけた道徳的価値観をさらに深め、日常生活に生かそうとする意欲・態度を育てる。
- 8 準備物 ワークシート 振り返りシート

9 学習の展開（第1次）

	学習活動	主な発問（○）と予想される生徒の反応（・）	指導上の留意点 【生徒指導の視点】	評価 ○教師※生徒
導入	1 あいさつについて考える。 (ワークシートに記入)	○あなたから相手にあいさつするときにはどんなとき、されたときの気持ちを出し合ってみよう。 【されたとき】 ・うれしい。 ・自分のことが嫌われていない。 【するとき】 ・なんとなく。 ・いつもの習慣。	○今までの自分を振り返り、自分が捉えている価値観を見つめる。 また、あいさつは安心感の中から生まれることを感じさせる。 ○教師の【自己開示】を行う。	○リラックスした雰囲気を作れているか。 ※学習に向かう意欲を高められたか。 (発表・ワークシート)
展開	2 資料を読み、考える。 (1) 主人公の変容を考える。 (2) 日常生活に照らし合わせて考えよう (ワークシートに記入)	○何故、主人公はあいさつはめんどくさいと思ったのだろう。 ・なんでこんなことしなくてはいけないの。 ・職場体験に初めから行きたくなかった。 ○何で店長さんはあいさつをするのだろう。 自分の経験から ・笑顔やあいさつは人の心を動かす。 ・心のこもったあいさつは大切。 ○主人公はどのように変わっていったのだろう。 ・お客さんの上着にブラシをかけた。 ・明日は、こっちから店長にあいさつしよう。 ○あなたたちの日常生活の中でのマニュアル通りのあいさつは何があるだろう。 ・授業中のあいさつ ・登下校でのあいさつ ・お店の店員のあいさつ ○あいさつはスキンシップってどういうことだろう。 ・心がつながっている。 ・心がこもっている。 ○今日から自分からできることは何だろう。 ・自分からあいさつをしよう。 ・感謝の気持ちをもって返事をする。	○主人公の態度に共感させる。 ○心のこもった笑顔や明るいあいさつは相手の心に伝わり、心を動かすことを考えさせる。 ○店長さんの話やお客さんの「ありがとう」の言葉が主人公のあいさつに対する考えが変化していくことを気付かせる。 ○自分のときだけに限らず幅広い意見を求める。 ○経験したり、見たり、聞いたりした場面を考えさせる。 (具体的な言葉として) 「おはよう。熱下がったの？」 「おはよう+感情語」 ○主人公の変容を例に挙げながら自分のできることを考える。 【自己決定】	○指導の手だては適切であったか。【資料提示・板書・発問】 ※主人公の変容を自分なりにとらえたか。【発表・ワークシート】 ○配慮を要する生徒に適切に対応していたか。【机間指導】 ※自分のこととしてとらえ、課題に対して自己決定ができたか。【発表・ワークシート・振り返りシート】
終末	3 まとめ ・振り返りシートの記入	○今日の学習を振り返ってシートに記入しよう。	○今日の学習を自分のこととしてとらえ、いろいろな場面があると思うけど、今日の学習した内容を参考にしたり、判断の基準にしてほしいことを伝える。	○指導の手だては適切であったか。【説話等】 ※道徳的価値観が高められたか。 【振り返りシート】

あいさつはことばのスキンシップ。

組 番 氏名

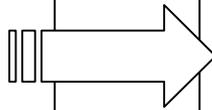
1 あなたのあいさつするとき、されるとき、されるときの気持ちは……

するとき

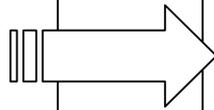
されるとき

2 主人公の変容を考えよう。

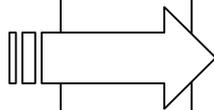
【あいさつがめんどくさいのは……】



【店長さんがあいさつする理由は……】

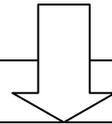


【主人公はどのように変わった？……】

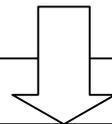


3 日常生活に照らしてみよう。

【マニュアル通りのあいさつは……】



【あいさつはスキンシップって？……】



【今日から自分からできることは……】

学べたかな？

組 番 氏名

1 マニュアル通りのあいさつについて(あてはまるものを○で囲んでください。)

とても勉強になった。 勉強になった。 あまり勉強にならなかった。 ぜんぜん勉強にならなかった。

2 あいさつはスキンシップについて(あてはまるものを○で囲んでください。)

とても勉強になった。 勉強になった。 あまり勉強にならなかった。 ぜんぜん勉強にならなかった。

3 2の回答の理由を書いてください。

4 今から、自分にできることについて(あてはまるものを○で囲んでください。)

とても勉強になった。 勉強になった。 あまり勉強にならなかった。 ぜんぜん勉強にならなかった。

5 今から、自分にできることを考えてもらいましたが、その行動によって自分や相手の気持ちはどうなるとおもいますか。

